

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和4年：すまいる KIDS 定員 10名 契約児童：20名 回収数 20名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備 業務改善	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			
	②	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7			ミーティング・終礼・職員会議などで職員間で話あっている
	③	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			保護者・職員が受けた評価をまとめてホームページに公開、保護者の方にはプリントでも配布している
	④	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			・月に1回テーマを決めて職員研修を行っている
適切な支援の提供	⑤	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			個人個人に合った計画を作成できるよう心掛けている
	⑥	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			KIDS 独自のアセスメントシートを活用している
	⑦	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			プログラムは職員全員で話し合い、継続して取り組む事や新しい体験などできるように努めている
	⑧	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			就学日は自立に向けた将来への練習を中心とし休日は遊びやイベントを入れて個別・集団での活動に取り組んでいる
	⑨	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			
	⑩	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			毎日ミーティングを行い支援の内容や役割分担について確認している
	⑪	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			毎日終礼を行い、子どもの状況や特記事項などを確認している

	⑫	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2		支援後に各担当がその日の支援の内容や様子を記録している。前日休みの職員は次の日に記録を必ず確認するようにしている ・たまに記録の打つ場所を間違えていたり、誤字脱字などがある。
	⑬	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			各児童半年に1回又は3カ月に1回モニタリングしている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			管理者・児童発達支援管理責任者が参加している
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2		送迎時に直接、担任の先生と話をし様子を見ている。 学校の連絡調整はFAX・メールで行っている
	⑯	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7			保護者とは密に連絡を取りながら、移行準備をしている。
	⑰	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			送迎時に保護者と話をしている。
	⑱	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			保護者からの相談はLINEや電話、送迎時に話をしている
	⑲	個人情報に十分注意しているか	7			
	⑳	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
非常時等の対応	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			避難訓練を定期的に行っている。
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			虐待防止の研修を行っている。
	㉓	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			・職員会議などで共有している。